



こども家庭センターのスタッフが子育てについての情報を発信していきます！

今月のトピック

病児・病後児保育を知っていますか？

問 福祉課子育て支援係 ☎0965-52-5852

こどもさんが病気のため保育園に預けられない・・・病気の回復期でもう少し安静にさせたいけど仕事が休めない・・・
ということはありませんか？そんな時には病児・病後児保育をご利用ください。

利用対象は？

生後3か月から小学6年生までの
お子さんです。

利用できる時間は？

月曜日～金曜日 7時30分～18時
※休業日：土日祝日・年末年始

利用料金は？

課税世帯：2,000円
(2日目から1,000円)
非課税世帯：1,000円
生活保護世帯：無料

ご利用の際は事前に登録が必要です。
氷川町ホームページからオンライン
申請もできます。



町ホームページ

実施施設

【氷川町】

○ハグ・くむ (北部地域医療センター東棟) ☎0965-53-5121

【八代市】

- キッズケアホーム ☎0965-32-0544
- キッズルーム ☎0965-32-0544
- 病児・病後児ハウスひかり ☎0965-33-5391

投稿先 〒869-4814 氷川町島地642番地 企画財政課宛 (毎月5日必着)

町民 文芸

短歌

湯上りのつるりとなれる孫の顔
久々と懐かし春の夢 西野津 古崎 栄子
痛い痛痛つづくいたみにくじけそう
圧迫骨折日にちが薬 西上宮 広松 真実子
雌雄異株の山桃の木が庭木の中に
二本あるお前さんどっち 西上宮 廣瀬 小亀
新しい電動自転車友買いて
逃げる私を追い越したくて 西野津 古崎 スエノ
石の上古き氷川の岩の淵
大鯰棲むと水底涙し 北野津 井田 道寛

俳句

冷蔵庫いつも並ぶ生卵 西野津 古崎 栄子
釈迦院や善女となりて花御堂 西上宮 山下 環
花に病む二階の窓を開け放ち 西上宮 広松 真実子
庭先で紫蘭の花が色とりどりに 西上宮 廣瀬 小亀
米騒動早める田植え農二人 西野津 古崎 スエノ
不知火の海風甘し夏の月 北野津 井田 道寛

『金閣寺燃ゆる』 三島由紀夫「金閣寺」から その7
法道寺 本田 花風
「叔父の家から二軒へだてた家に、美しい娘がいた。有為子という名である。目が大きく澄んでいる。
家が物持のせいもあるが、権柄けんべずきな態度をとる。みんなにちやほやされるにもかかわらず、一人ぼっちで、何を考え
ているのかわからないところがあった。
嫉みの深い女は、有為子が恐らく処女であるのに、ああい人相こそ石女いしめの相だ
などと噂した。有為子は女学校を出たばかりで、舞鶴海軍病院の特志看護婦に
なった。
(養賢の妄想)ある晩、有為子の体を思って、眠れず夏の暗闇の戸へ出た。有為子の
体を思ったのは、その晩が初めてではない。折にふれて考えていたことだが、
だんだん固着して、あたかもそういう思念の塊のように、有為子の体は、白い弾
力のある、ほの暗い影にひたされた、匂いのある一つの肉の形で凝結して来たの
である。
有為子は小説の劈頭はつとうに現れる女性である。養賢も溝口と言う名前前で登場する。
ある朝、溝口は部落の外れにある大きな樺の木の下に隠れて自転車じてんしゃで病院に通う
有為子を待ち伏せる。自分がこれから、何をしようとしているのかわからなかった。
蚊が私の足を刺した。おちこちに鶏鳴けいめいが起った。前燈ぜんとうがつけられて、自転車は音もなく止った。樺の陰から、私は自
転車の前へ走り出た。自転車は危うく急停車をした。
「何よ。へんな真似をして、吃りのくせに」有為子は言ったが、声には端正さと爽やか
さがあった。彼女はベルを鳴らし、ペダルにまた足をかけた。人影ひとつないの
に、遠く田の向こうまで走り去る有為子がたがびたがっつて鳴らしているベルの
音を私はきいた。

人が尊重され、
生きがいを感じられるあたたかい町

人権啓発コーナー

問 生涯学習課 ☎0965-52-5860

毎月11日は人権を確かめあう日です

人権に関する動画を放映します。
皆さんの参加をお待ちしています。

- テーマ 「日常の人権」
- 日時 6月11日(水) 13時30分
- 場所 氷川町文化センター ロビー

高齢者の人権を尊重しましょう

高齢化率は、総人口に占める65歳以上の人口の割合を示します。全国の高齢化率は、29・1% (令和5年) ですが、氷川町では38・7% (令和2年) で、令和22年には47・9%となることが予測されています。このような中、今後ますます高齢者の人権問題が大きな社会問題となってきています。平成18年に施行された「高齢者虐待防止法」によれば高齢者虐待とは、養護者又は養介護施設の従事者などによる高齢者に対する虐待で、①身体的虐待②養護の放棄③心理的虐待④性的虐待⑤経済的虐待とされています。また、厚労

省の継続的な調査によれば虐待判断件数は、増加の傾向となっています。高齢者の虐待をなくすためには、特定の家庭内の問題として考えるのではなく、地域に暮らしている私たちの問題として考えていくことが大切だといわれています。まずは、近所の高齢者の方をみかけたら、挨拶や声かけなどからはじめたらどうでしょうか。高齢者をはじめ、地域の皆様と共に支え合いながら、生きがいを感じられるあたたかい氷川町を目指していきましょう。



八火図書館だより

☎0965-62-3489

季節は6月に入りこれから雨の日が多くなります。この時期は室内で過ごす機会も増えますね。6月もたくさんの新刊図書が入荷予定です。お気に入りの一冊を見つけてゆっくりと読書をするのはいかがでしょうか？



- 一般書 風待荘へようこそ / 近藤 史恵 アレアレ! / パリュス あや子 おいしそうな文学。 / 群像編集部 矢部太郎の光る君絵 / 矢部 太郎
- 児童書 もりやまさんと まちやまさんは / にしかわ なおこ こけしぞろぞろ / まつなが もえ はやくねないとたいへんだ! / サトシン サヨナラは言わない / アントニオ・カルモナ

おすすめ図書

青い壺 / 有吉 佐和子
50年前の小説が令和に大ヒット!!無名の陶芸家が生んだ青磁の壺が売られ贈られ盗まれ、転々と変わる持ち主とその周囲の人間模様が描かれた13編からなる連作短編集。各話ごとに工夫が凝らされ、すべての人物の心理と生活に説得力があります。

